国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

「世界の北海道」を目指して
ー北海道総合開発計画ー

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間
北海道白老町に 2020 OPEN!

令和元年１１月１４日

「ザ・シンポジウムみなとin小樽」を開催します！！

～船客万来･小樽港が目指す機能的な港湾～

北海道開発局では、開基１５０周年・開港１２０周年を迎える小樽港において、「機能的な港湾」として、小樽港が担う役割や将来の在り方を議論するため、関係団体との共催により、シンポジウムを開催します。

小樽港は、フェリー航路・コンテナ航路などの物流機能、クルーズ船・マリーナ・観光船などの観光機能を有するほか、官庁船・漁船などが往来するまさに「船客万来」な港として機能しています。

これらの多様な機能に効率的に対応する港湾として小樽港が担う役割や将来像について議論するため、以下のとおり「ザ・シンポジウムみなとin小樽」を開催します。（詳細別添）

入場無料・事前申し込み不要です！たくさんの方のご来場をお待ちしております！

１．開催日時　令和元年１１月２７日（水）　１４：００～１７：００
２．開催場所　小樽市民センター　マリンホール
（小樽市色内２丁目１３番５号）
３．主　　催　「ザ・シンポジウムみなと」実行委員会　（北海道開発局等）
４．内　　容　〇基調講演　「『近代化』を運んだ港」
（小樽市総合博物館　館長　石川直章氏）
〇パネルディスカッション
「未来の小樽港～多様な機能に効率的に対応する港湾を目指して！」

※「ザ・シンポジウムみなと」とは・・
地域の発展の核となる港湾について、様々な立場から将来の方向に関する意見を頂くとともに、道民の方々に港湾の重要性や必要性を広く PR することを目的として、毎年道内主要港湾所在地において開催しています。

【問合せ先】　国土交通省　北海道開発局　　電話（代表）011-709-2311
港湾空港部　港湾計画課　港湾技術専門官　工藤　博文（内線 5615）
港湾空港部　港湾計画課　主　　任　今尾　洋平（内線 5617）
北海道開発局ホームページ　https://www.hkd.mlit.go.jp/

同時開催
みなとパネル展
主催／NPO法人 北海道みなとの文化振興機構

ザ・シンポジウム みなと in 小樽

開基150周年・開港120周年

～船客万来・小樽港が目指す機能的な港湾～

令和元年 11月27日(水) 14:00-17:00 ［入場無料］ ！当日参加も可能です

小樽市
小樽市民センター マリンホール
小樽市色内2丁目13番5号
TEL 0134-25-9900（定員：410名）
駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください

基調講演
「近代化」を運んだ港

講師 小樽市総合博物館 館長
石川 直章 氏

パネルディスカッション
未来の小樽港～多様な機能に効率的に対応する港湾を目指して！

■コーディネーター
小樽商科大学 教授 李 濟民（リ ジェミン）氏

■パネリスト
小樽市長
迫 俊哉 氏

北海道港運協会 小樽支部 支部長
（ノーススタートランスポート㈱代表取締役社長）
大田 秀樹 氏

商船三井客船㈱ 営業グループ課長代理
冨田 瑞穂 氏

小樽商工会議所 女性会 副会長
（㈱オー・プラン 代表取締役）
小笠原 眞結美 氏

お問い合わせ先 「ザ・シンポジウムみなと」実行委員会事務局
（一社）寒地港湾技術研究センター 担当：総務部
TEL. 011-747-1688 FAX. 011-747-0146
http://www.kanchi.or.jp/

本シンポジウムは、土木学会継続教育（CPD）プログラムに認定されています。【2.7単位】

◎主 催／「ザ・シンポジウムみなと」実行委員会：北海道経済連合会、（一社）北海道商工会議所連合会、北海道港湾協会、（一社）寒地港湾技術研究センター、（一財）港湾空港総合技術センター、北海道、国土交通省北海道開発局
◎共 催／小樽市
◎協 賛／（一財）北海道開発協会、（一社）北海道開発技術センター、北海道港湾振興団体連合会、北海道港湾空港建設協会、北海道ポートエンジニアリング協会、（一社）日本マリン事業協会、NPO法人北海道みなとの文化振興機構
◎後 援／北海道港運協会小樽支部、小樽商工会議所、商船三井客船（株）、朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、北海道新聞社、NHK札幌放送局、HBC北海道放送、STV札幌テレビ放送、HTB北海道テレビ、TVhテレビ北海道、UHB北海道文化放送